

2019-20 年度



ロータリー奨学生募集

応募資格

- (1) ロータリアン、ロータリー職員、その直系親族（配偶者、養子を含む）でないこと
- (2) 留学先の言語に堪能で、教育機関から（無条件の）入学許可が得られること
- (3) 2019年7月～2020年6月の間に就学が開始できること



ロータリー財団は、世界の人道的ニーズや平和に貢献していく若者を育成するため、奨学金を提供しています。

奨学金の種類

A) ロータリー奨学金(グローバル補助金)		募集人数: 2～3名	
金額	30,000～36,000ドル	期間	コース修了まで
対象	下記の6分野に関連する研究対象で、海外の大学院又は大学院同等以上の機関で学ぶ方 ①平和と紛争予防/紛争解決 ②疾病予防と治療 ③水と衛生 ④母子の健康 ⑤基本的教育と識字率向上 ⑥経済と地域社会の発展		

B) 第2780地区奨学金(地区補助金)		募集人数: 若干名	
金額	上限 24,000ドル	期間	1年間にかかる費用のみ
対象	研究分野・留学先を問わず、海外の大学又は大学院で学ぶ方 但し、地区内に本籍、居住地、通学・勤務先の何れかがあること		

※いずれの奨学金も、事前に支出項目の承認を得た後 2019年夏に一括支給

選考ステップ

第1次【書類選考】申請書、小論文
2018年10月12日(金)までに、最寄りのロータリークラブへ申請書類を提出し推薦を得る。

第2次【面接】と【語学試験】
日時: 2018年11月4日(日) 9:00～
場所: 国際ロータリー第2780地区事務所

試験後3日以内に結果発表、全ての応募者へ直接メールでご連絡します。
※合格した場合、翌週末のオリエンテーションに参加が必須となります。

国際ロータリーとは...

1905年にシカゴで創設されてから110年以上、さまざまな職業をもつ人や市民のリーダーが会員となり、その経験と知識を生かして社会奉仕活動や人道的活動に取り組んできました。ロータリーの会員は毎日、世界のどこかで活動しています。

※第2780地区とは、神奈川県西部(横浜市・川崎市を除く神奈川県全域)を指します。

ロータリークラブとは...

世界各地のロータリークラブは地元で根ざして活動しています。クラブの会員(通称「ロータリアン」)は、交流やボランティア活動を通じて視野を広げ、会員同士の友情や地域社会との絆を培っています。

ロータリー財団とは...

地元での社会奉仕活動からグローバルな取り組みまで、ロータリーの人道的プロジェクトへの補助金や奨学金を提供しています。

申請に関するお問い合わせ・申込先

国際ロータリー第2780地区ガバナー事務所

〒251-0055 神奈川県藤沢市南藤沢 22-7-501

TEL: 0466-25-8855 Email: g-office@rid2780.gr.jp

申請書ダウンロード等ははこちらから⇒ <https://rid2780.gr.jp/>

[住所]

[電話]

[Email]

ロータリークラブ

応募にあたっての注意事項

- (1) 第 2780 地区内にあるロータリークラブの推薦を得ること
- (2) 選考終了後、地区主催のオリエンテーション、及び指定された会合・行事に出席すること
- (3) 留学前/中、帰国後を通して、推薦クラブ、受入クラブ、第 2780 地区との連絡を維持すること
- (4) 奨学金の使用は、支給開始後にかかる費用に限る
(※支払い済みの費用に充てることは不可)
- (5) 留学を終了した後は、学友(OB/OG)活動に参加すること

よくある質問

Q. どちらの奨学金の条件も満たしている場合、二重で応募できますか？⇒グローバル補助金奨学金に応募してください。地区補助金にも同時エントリーされます。

Q. 海外からも応募できますか？⇒応募はできますが、試験とオリエンテーションの際は帰国して頂く必要があります。

応募要項

- (1) 応募受付 各ロータリークラブで受付(面談) ※地区事務所で書類が受理された後、受験者に試験案内が届きます。
- (2) 応募〆切 2018 年 10 月 12 日(金)までに、最寄りのロータリークラブへ
- (3) 必要書類
 - a. 奨学金プログラム応募申請書
※ 国際ロータリー第 2780 地区HP (<https://rid2780.gr.jp>) 『ロータリー奨学金』ページよりダウンロード
※ 奨学金の種類(グローバル/地区)を確認し、記入してください。
 - b. 小論文(用紙:A4 判 横書き 日本語および留学先言語にて各 1 部提出)
 - ✓ 得意な学科と今後の課題、職歴、職業上の目的や目標、あなたの人生におけるその他の重要な出来事について明記して下さい。(2 枚以内)
 - ✓ 奨学金を申請する理由、希望専攻分野と将来の職業プラン、及びこれからの計画がどのように国際理解と世界平和というロータリー財団の使命を支援し、貢献しうるかについて説明した詳細な趣旨声明。なお、希望教育機関を選択した理由と選ぶにあたって参照した情報源についても明記して下さい。(2 枚)
 - ✓ あなたの主な関心事や活動についての要約。ただし、それらにおいてあなたが指導的役割を果たしているものであること。講演の経験、社会奉仕等の活動歴があれば併せて明記(1 枚)
※各用紙の右上に、あなたの氏名及び推薦ロータリークラブの名前を記入して下さい。
 - c. 教授または上司の推薦状(2 人)

平和フェローシップ(奨学金)に挑戦してみませんか？

ロータリー平和フェローシップは、平和および紛争解決の分野におけるリーダーを育成・支援するための奨学金プログラムです。世界から選ばれる最高 100 名のフェローは世界 7 校の大学に設置された 6 つの「平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー平和センター」のいずれかで、修士課程または専門能力開発修士プログラムに参加します。

ロータリー平和センター(提携大学)

クイーンズランド大学(オーストラリア)、ブラッドフォード大学(英国)、国際基督教大学(日本)、ウプサラ大学(スウェーデン)、デューク大学およびノースカロライナ大学チャペルヒル校(米国)、チュラロンコン大学(タイ)

※タイを除き母国の平和センターで学ぶことはできません。

◎詳細と申請方法はこちら www.rotary.org/ja/peace-fellowships

ロータリー財団の歴史

1917 年、当時のロータリー会長アーチ・クランフが、「世界でよいことをするための」基金の設置を提案。このビジョン、そして 26ドル 50 セントの最初の寄付が、全世界で多くの人の人生を変える財団へと発展しました。

著名な元ロータリー財団奨学生

元国連難民高等弁務官の緒方貞子氏は、1951 年、日本人として 2 人目のロータリー国際親善奨学生となりました。「ロータリー奨学生として留学中、社会奉仕の重要性を学んだだけでなく、ロータリアンの方々との交流を通じて、見識を広げ、さまざまな経験ができた」と緒方氏は振り返ります。

(www.rotary.org より)